
F1で活躍する男

フラビオ、パニス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

F1で活躍する男

【Nコード】

N6776Y

【作者名】

フラビオ、パニス

【あらすじ】

1999年日本GPにスポット参戦した関口健二はフラビオ、ブリアトーレの目に止まり、ベネトン移籍。日本人初優勝夢見て激走する？

実際の人物及びチームは一切関係ありません。

転機？99年日本GDP（前書き）

今回から始めます

転機？99年日本GP

「さあ今年は日本GPでどんなドラマが生まれるのでしょうか？」
このレースのスポット参戦の関口健二はBARスーパーテックからの参戦。」

レースはハツキネントップで一回目のピットイン。しかし、関口はここで大きなミスをする伸ばした関口は40周までソフトで粘ったそのおかげか、2位でピットアウト。だが、関口はこの辺りで、ギヤ5を落とす。(無くす)ペースがガクツと落ちる。チームはリタイヤも考えたが、本人の意向で最後まで乗ることに。これが転機となる。順位は5位まで落ちた。だがまだ6位なのジャックとは1:25.000ある。チームは無線で連絡を取る

チーム「ペースを落として、順位を確保しろ。」

関口「・・・」

チーム「聞こえたら、返事をしろ」

関口「・・・」

そう、無線トラブルが起きたのだ。なので、連絡はポートでしか出来ない。ジャックとの差は45.000にこのままいけば、抜かれない。順調にいくと思った矢先、マシンはギヤ1も落とす。そう鈴鹿にはヘアピンとシケインの2カ所は必ず1足が必要だ。これかなりのペースダウン。きずけば、残り2周差は僅かに、コンマ3秒。

ジャック「前に行かせろ」

チーム「彼と無線が繋がらない。無理だ」

ジャック「頼む。ボードを使い」

チーム「できるたけやってみる」

130Rを超えてシケインの入口、無理にジャックがインに飛び込んだ。そこで後ろからミカがきた為、チェッカーを受ける。

関口は無事に6位入賞。1Pを獲得。

レース後、関口はこう語った。

「今日は5速を落としてからは無線が壊れ、1速も落とした。6位が最高です。」

彼のこの言葉かすべてを変えた。

このオフベネトンにフラビオ、ブリアトーレが復帰。そのベネトンにセカンドドライバーとしてSシートを獲得したのだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6776y/>

F1で活躍する男

2011年11月20日18時27分発行